

2022年度 一橋大学大学院社会学研究科 総合社会科学専攻 修士課程学生募集(春期)要項

社会学研究科は、社会科学の分野において、専門性と総合性を併せ持つ研究者と学識ある高度な専門的職業人を育成することを目的としています。総合社会科学専攻は、各専門分野における学術探究とその総合的発展を担う意欲と創造性を具えた人材の育成をめざしています。

- ・修士課程は、社会科学の幅広い知識と深い問題意識によって支えられた研究基盤と高度な実践能力を具えた人材を育成することを目的としています。(1) 修士課程を修了した後その知見を生かして高度な専門的職業人をめざす方、(2) 博士後期課程への進学を希望する方、のいずれも歓迎いたします。
- ・総合社会科学専攻修士課程の入学試験は2回実施します。9月の秋期一般選考では特別選抜と社会人特別選考による若干名を含めて50名を、2月の春期一般選考では20名を定員とします。特別選抜では成績評価と出願書類の内容を、秋期一般選考では筆記試験の結果を、春期一般選考では卒業論文の内容を含めて、総合的に審査します。

1. 募集人員 20名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項により、学士の学位を授与された者及び2022年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了し、B.A.またはB.S.を取得した者及び2022年3月までに取得見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (5) 日本において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項(大学院への飛び入学)の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22才に達した者及び2022年4月1日までに22才に達する者

注1 出願資格の(9)による志願者は、必ず11月26日までに社会学研究科事務室あてに、出願資格についてあらかじめ問い合わせてください。

注2 出願資格(10)による志願者は、出願期間の前に個別の入学資格審査を行います。個別の入学資格審査書類等を本要項の配布開始日から11月26日までの期間に配布しますので、社会学研究科事務室まで問い合わせてください。

個別の入学資格審査に必要な書類の提出期間は、11月15日(月)から11月26日(金)までです。入学資格審査結果は12月10日(金)頃に通知する予定です。

3. 出願期間

ウェブ志願フォーム入力期間及び出願書類提出期間

2022年1月12日(水)9:00～1月17日(月)17:00まで

4. 出願手続

出願手続には、**「志願フォームへのウェブ入力」**、**「出願書類の郵送」**の両方が必要です。

(1) 志願フォームへのウェブ入力

出願期間内に以下のウェブサイトアクセスし、志願フォームに必要な事項を入力してください。

https://www.soc.hit-u.ac.jp/admission/gs/exam_list/

注1 入力の際には、上記ウェブサイトに掲載されている「志願フォーム入力マニュアル」を参照してください。

注2 1月17日(月)17:00を過ぎると志願フォームへの入力ができなくなりますのでご注意ください。

注3 志願フォーム「研究題目」欄には、「**5. 出願書類・検定料**」の「研究計画書」の研究題目と同じ内容を入力

してください。

(2) 出願書類の郵送

志願者は、「**5. 出願書類・検定料**」の出願書類を一括し、封筒の表面左下に「**総合社会科学専攻〇〇研究分野修士春期出願書類在中**」と朱書して、**郵送（書留郵便）**により、**〒186 - 8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地 一橋大学大学院社会学研究科事務室**宛てに提出してください。出願書類提出期間は2022年1月12日～1月17日です。なお、1月17日（月）は17時必着です。

注1 出願期間を過ぎて着いたものについては、1月13日（木）以前の消印のあるものに限り受け付けます。

注2 出願者本人もしくは代理人が出願書類を直接持参しても一切受け付けません。

注3 外国からの出願を希望する場合は、この「**4. 出願手続**」ではなく、別紙「外国からの出願方法について」に記載されている方法にしたがって出願してください。

5. 出願書類・検定料

書 類 等	提出者	摘 要
志願フォームへのウェブ入力によって作成した志願書	全 員	志願フォームへのウェブ入力が完了した際にダウンロードできる「記入済み志願フォーム」をプリントアウトし、自署したもの1通。
写 真 票	全 員	1通。所定の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
研究計画書	全 員	3通。1通は所定の用紙を用い、日本語で作成してください。他の2通はそれを複写してください。なお、1通ずつホチキス留めしてください。
卒業論文等	全 員	卒業論文を複写したもの2通。ただし、卒業論文を提出せず、学士の学位に相当する学位を授与された者または授与される見込みの者については、卒業論文に代わる論文1篇の複写2通。なお、卒業論文等の内容と修士課程での研究題目が大きく異なる場合は、卒業論文に加えて日本語または英語で作成した補充論文の提出を認めます（この場合も2通を提出してください）。
卒業論文等の要 旨	全 員	上記に基づき提出する卒業論文等の要旨3通（日本語4,000字程度または英語1,600単語程度）。補充論文を提出する場合には、補充論文の要旨3通（日本語4,000字程度または英語1,600単語程度）も提出してください。A4判の用紙を用い、表紙をつけ、「論文要旨」、論文名および氏名を明記してください。なお、1通ずつホチキス留めしてください。
卒業（見込）証明書等	全 員	出身大学の長が作成したもの1通。あるいは大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書または短期大学長もしくは高等専門学校長の発行する学位授与申請（予定）証明書1通を提出してください。なお、本学卒業（見込）者は、成績証明書をもって代えます。 外国学校出身者（「2. 出願資格」(3)(4)(6)による志願者）は、取得した学位（B. A. または B. S. 等）を明記した証明書1通をあわせて提出してください。 ただし、取得見込みの者は卒業見込証明書をもって代えます。
成績証明書	全 員	1通。出身大学の長が作成したもの。
在留カードの写し等	外国人志願者	1通。在留カード（または外国人登録証明書（在留期間、在留資格が明記されたもの））の写しを提出してください。ただし、在留カード（または外国人登録証明書）が交付されていない者については、パスポートの写しを提出してください。
受験票送付用封筒	全 員	1枚。長形3号封筒（23.5cm×12cm）に簡易書留相当分（404円）の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の郵便番号、住所、氏名を明記してください。
検 定 料 30,000円	全 員	原則として 出願期間内 に銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料30,000円を納付してください。 ※いずれの場合においても、振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。 ・銀行振込の場合 三井住友銀行 国立支店の 口座名：国立大学法人一橋大学社会学研究科 検定料口 口座番号：（普通預金）7761819 あてに検定料30,000円分を振り込み、 その明細書等の写しをA4用紙に貼って出願書類と一緒に提出してください。 ・コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合 本学の下記WEBサイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。 https://www.hit-u.ac.jp/admission/postgraduates/announce.html 支払い後、コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ）決済の場合は、 店舗で発行される「収納証明書」をA4用紙

	<p>に貼って出願書類と一緒に提出してください。その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合は、検定料支払サイトで申込内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、A4用紙に貼って出願書類と一緒に提出してください。</p> <p>※支払い方法の詳細は、上記本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。</p> <p>※支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問 (FAQ)」を確認の上、E-サービスサポートセンターにお問い合わせください。</p> <p>なお、日本政府（文部科学省）奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。</p>
--	---

注1 複数の大学を卒業（見込）または大学院を修了（見込）の場合は、すべての大学、大学院における「卒業または修了（見込）証明書」「成績証明書」を提出してください。

注2 提出書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等がある場合には、その日本語訳を添付してください。

注3 外国の証明書で複写したものしか提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたものを提出してください。なお、中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の公証・認証手続きは、中国国内の教育部学歴認証センター（北京市）又は各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）において行われます。また、教育部学歴認証センターは、郵便による海外からの認証手続きの申請も受け付けています。中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）の方は、早めに手続きを開始するようにしてください。

注4 改姓・改名等により、提出する書類のなかで氏名の表記が複数ある場合は、同一人物であることを示す書類を添付して下さい。

6. 選考方法および選考基準

第1次試験では、卒業論文等の提出論文および出願書類に基づき、受験者の着想力や論点の展開力、論文の構成力・論証力等を基準に審査します。第1次試験の合格者に対して第2次試験を行います。

第2次試験では、面接による口述試験を行います。そこでは提出論文および出願書類にそって、専門領域の学力、研究計画の妥当性および実行可能性等を基準に審査します。併せて、受験者の研究に必要な語学力の試験を面接時に行います。ただし、研究課題との関係において、入学志願票で選択した外国語の試験が適当でない場合には、他の外国語の試験、または日本語の史資料等についての読解試験を行うことがあります。第1次試験と第2次試験の結果を総合し、最終合格者を決定します。

(1) 第1次試験（書類選考）

第1次試験合格者発表および第2次試験の試験室・時間割の発表

日 時	発 表 方 法
2月4日（金）13時	大学内掲示場（法人本部棟南側）への掲示およびウェブサイトへの掲載（URLは出願者に通知します）

(2) 第2次試験（口述試験）

試験場 一橋大学（JR中央線 国立駅下車、南へ徒歩約10分）

試 験 日 時	試 験 科 目
2月14日（月） 9時～18時頃 または 2月15日（火） 9時～18時頃	専攻する研究内容について質疑応答を行い、研究の遂行に必要な語学力ないし史資料等の読解力試験も合わせて行います。 (1人45分程度。語学力試験ないし史資料読解力試験を含む。)

※ 第2次試験の際には必ず受験票を持参してください。

(3) 配点（満点=200点）

第1次試験	書類選考 100点
第2次試験	口述試験 100点

7. 合格者発表

日 時	発 表 方 法
2月17日（木）13時	大学内掲示場への掲示およびウェブサイトへの掲載 (合格者には郵送にても通知します)

8. 入学手続

(1) 入学料の納入期間

2022年3月3日（木）～3月7日（月）

この期間内に納入がない場合は入学辞退者として取扱います。

(2) 入学料の納入額 282,000 円

(注) 本学には入学料の免除・徴収猶予の制度がありますので、希望する場合は、入学料を納入せずに、学生支援課にて申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請を行ってください。(入学料納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください。)

(3) その他

入学手続きに必要なその他の提出書類とその提出期間については、合格者に改めて郵送にて通知します。

授業料(年額535,800円)については、入学後に納入することになります。納入時期・納入方法については改めて通知します。

上記納入金額は予定額であり、在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

9. 注意事項

(新型コロナウイルス感染拡大防止対策について)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行のため、入試日程および内容を変更する可能性があります。その場合は、随時社会学研究科ウェブサイト等で案内します。

(問い合わせについて)

(1) 入学試験に関する事務は、すべて社会学研究科事務室で行います。

(2) 社会学研究科ウェブサイトの「受験生の皆さんへ」欄には、「Q&A」が用意されています。その他、出願手続等、入学試験に関する問い合わせは、住所、氏名を明記のうえ、書面または電子メールで行ってください。

https://www.soc.hit-u.ac.jp/admission/gs/faq_ss.html

(他の募集、併願について)

(1) 地球社会研究専攻修士課程春期募集および特別選考による外国人の修士課程入学試験との併願は認めません。

(2) 地球社会研究専攻修士課程春期募集および特別選考による外国人の修士課程入学試験については、別に募集要項を配布します。

(専攻および研究分野について)

(1) 出願後の志望専攻の変更は認めません。

(2) 入学後所属することを志願する研究分野を1つ選択して、志願フォームと研究計画書に明記してください(演習担当教員一覧参照)。入学後、この研究分野に所属している教員以外を指導教員(第一演習担当教員)として選ぶことは原則としてできませんので、志願する研究分野は慎重に選択してください。研究分野についての詳しい説明は、社会学研究科ウェブサイトの「履修ガイド」にあります。

(提出書類について)

(1) 志願者が記入する出願書類は、すべて印字または黒のボールペンで記入してください。

(2) 出願書類および検定料は返却しません。また、「5. 出願書類・検定料」において明記されている場合を除き、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません。

(心身に障害を有する入学志願者の事前相談について)

障害等があり受験上及び入学後の修学における配慮を希望する者は、社会学研究科の出願に先立ち、2021年11月26日(金)までに、社会学研究科事務室に相談を申請してください。上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないこともあります。

事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。

※希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。

(プライバシー・ポリシー)

入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。

(国際学生館景明館及び国際学生宿舎(学生寮)について)

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎(学生寮)への入居希望者は、6月と12月(予定)に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。※6月は外国人留学生のみとなります。

日本人学生対象(日本への永住が許可されている者も含む)

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

外国人留学生対象(「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者)

https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html

※学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。

十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

社会学研究科 ウェブサイト <https://www.soc.hit-u.ac.jp/>

社会学研究科 電子メールアドレス info@soc.hit-u.ac.jp

※ アドミッション・ポリシーについては以下のページをご覧ください。
<https://www.soc.hit-u.ac.jp/admission/>

2022年度

一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻

演習担当教員一覧（研究分野別）

（※印のある教員は2022年度の第一演習を担当しません。）

（社会動態研究）

佐藤圭一 講師（社会学・社会調査） eng, deu
菊谷和宏 教授（社会学） fra
多田治 教授（社会学）
数土直紀 教授（社会調査・社会学） eng
小井土彰宏 特任教授（国際社会学） spa
飯尾真貴子 講師（国際社会学） eng, spa
佐藤文香 教授（ジェンダー研究） eng
田中亜以子 講師（ジェンダー研究） eng

（人間・社会形成研究）

※木村元 特任教授（教育社会学）
中田康彦 教授（教育社会学） eng
山田哲也 教授（教育社会学） eng
太田美幸 教授（教育社会学） swe
尾崎正峰 特任教授（スポーツ社会学） eng
坂上康博 特任教授（スポーツ社会学） eng
坂なつこ 教授（スポーツ社会学） eng
鈴木直文 教授（スポーツ社会学） eng
中北浩爾 教授（政治学） eng
田中拓道 教授（政治学） eng, fra

（社会文化研究）

井頭昌彦 教授（社会哲学） eng
森村敏己 教授（社会思想） fra
井川ちとせ 教授（英語圏文芸思想） eng
※久保哲司 特任教授（独語圏文芸思想） deu
中野知律 特任教授（仏語圏文芸思想）
洪郁如 教授（中国語圏・台湾社会文化史） zho
寺尾智史 教授（スペイン語圏地域研究・言語社会学） eng, spa, por

（総合政策研究）

西野史子 教授（雇用関係・雇用政策） eng
猪飼周平 教授（社会政策） eng
堂免隆浩 教授（都市政策・地域政策） eng
白瀬由美香 教授（社会福祉・社会政策） eng

（歴史社会研究）

安川一 特任教授（社会心理学）
稲葉哲郎 教授（社会心理学）
宮本百合 教授（社会心理学） eng
大杉高司 教授（社会人類学） eng
久保明 准教授（社会人類学） eng
上田元 教授（社会地理学・地域環境論） eng
大坪俊通 教授（地球科学） eng
大瀧友里奈 教授（環境科学） eng
若尾政希 教授（社会史日本）
石居人也 教授（社会史日本）
佐藤仁史 教授（社会史アジア） zho
加藤圭木 准教授（社会史アジア） kor
森村敏己 教授（社会史ヨーロッパ） fra
秋山晋吾 教授（社会史ヨーロッパ） fra, hun
中野聡 教授（社会史アメリカ） eng
貴堂嘉之 教授（社会史アメリカ） eng

教員名の横の言語記号は、日本語以外に個別指導等で補助的に対応可能な言語です。

deu ドイツ語、 eng 英語、 fra フランス語、 hun ハンガリー語、 kor 韓国語、 por ポルトガル語、 swe スウェーデン語、 spa スペイン語、 zho 中国語

なお、この表記は本研究科における講義が表記の言語で履修できることを保証するものではありません。また、修士論文・博士論文は日本語もしくは英語で執筆するものとされています。

